



「玄海学園」

絆

令和4年5月10日(第66号)

いよいよ「小中一貫コミュニティ・スクール」がスタートします！

3年ぶりの行動制限なしとなったゴールデンウィークでしたが、皆様如何お過ごしだったでしょうか。宗像市でも感染者が減少傾向ではありますが、まだまだ油断はできない状況が続いています。ご家庭や地域の皆様におかれましては、子供達の健康管理等についてのご配慮を、引き続きよろしくお願い致します。

さて、玄海学園でもいよいよ本年度から「小中一貫コミュニティ・スクール（CS）」がスタートします。このことについては、今後も随時お知らせしていきますので、皆様のご理解とご協力をお願い致します。

○ 令和4年度の玄海学園が目指す《小中一貫コミュニティ・スクール》その①

（教育目標） 「社会の一員としてより良く生きる 子供の育成」

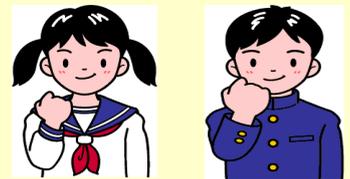
玄海学園では、本年度から本格実施されるコミュニティ・スクール（CS）の導入に向け、特に「地域社会と共に」を教育理念として、自ら学び考える「生きる力」の育成を中心に取り組んでいきます。そこで、下記のような3つの目指す子供像を設定しています。

~~~~~

#### (1) 自分の進路を実現する学力を身につけた子供【学びづくり】

- 自己実現力・・・自ら学習課題を理解し、目標に向かって学ぼうとする子供
- 課題解決力・・・他者との対話を通して自分の思いや考えをまとめ、課題解決しようとする子供

「なりたい自分」に向かって・・・!



#### (2) 玄海ふるさとを愛し、進んで社会に参画・貢献する子供【心づくり】

- 参画・貢献する態度・・・玄海ふるさとへの愛着や誇りを持ち、かかわりを深めたり、貢献したりする子供
- 規範意識・自尊感情・・・自分から挨拶し決まりを守るとともに、自他を大切にし、思いやりのある言動ができる子供

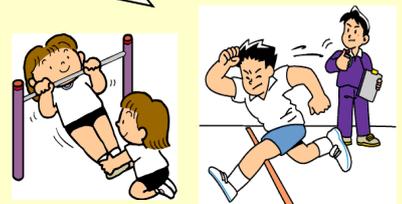
社会の一員である誇りを持つよう!



#### (3) 健康に生活する体力と生活習慣を身につけた子供【体づくり】

- 体力・生活習慣・・・楽しく進んで運動し、健康で安全な生活習慣を身につけ実践する子供
- 歩いて（自転車で）登下校する子供

進んで運動し、健康になろう!



このロゴは、当時玄海中学校区の子供達を、家庭、地域、学校が「共に子供に寄り添いながら育てよう」という思いを込めて、平成24年に本学園職員によって考案されたものです。

玄海学園では、『子供達一人一人が幸せな15の春を迎えてほしい』という学校・保護者・地域の人々による強い願いをみんなで共有し、これから始まる「小中一貫コミュニティ・スクール」の取り組みを推進していきます。

# 「玄海学園」各小・中学校から、本年度の「一言アピール」



## 玄海中学校

4月8日に入学式を挙行し、31名の7年生を迎え8年生27名、9年生27名の全校生徒85名と職員24名で、令和4年度がスタートしました。今年度も少人数のよさを生かして一人一人を大切に教育をおこないます。

【本年度実施予定の主な学校行事】

5月21日：体育祭      6月3日：生徒総会  
8月31日～9月2日：7年生ふれあい合宿  
10月15日：文化祭  
12月7日～9日：8年生修学旅行  
1月：新入生のための説明会

その他にも、学園の行事である小中のあいさつ運動や海浜清掃、松原保全活動なども、感染防止をおこない実施する予定です。

また、総合的な学習の時間を中心に、「玄海ふるさと学習」として、玄海の自然や歴史、文化についての学びを深め、発信していきます。



## 玄海小学校

今年度も1年生11名が入学し、全校児童88名でスタートです。

「げん：元気に」「か：考える」「い：いいことももっともっといっぱい」に向かって、子供一人一人の学ぶ力をさらに伸ばします。

特に、20年間以上続く「菊づくり」や「宗像歴史探検隊観光ボランティア」「松原保全活動」など世界遺産との関連の深い学習活動を通して、玄海ふるさとを知り、自分たちにできることを考え、地域に参加し、役に立とうとする「ふるさと学習」に力を入れています。

また、コロナ禍で学んだ新しい学校生活を工夫しながら、小規模校の強みをいかし、1～6年生だけでなく玄海学園の児童生徒との交流活動の工夫をしたり地域の皆様への御支援をいただいたりしながら、みんなが笑顔にハッピーになれる玄海小学校を創っていきます。



## 玄海東小学校

本年度は、昨年より準備を進めてきた「創立50周年記念事業」が行われます。新型コロナウイルス感染症対策を講じながらの式典とはなりませんが、実行委員会の方々のご協力を得て、50年という月日を感じることができる1日にしたいと思っています。

現在、児童数123名、教職員23名。オンライン・一人1台タブレット端末の環境も整いました。教科領域等の特質に応じ、子供たち一人ひとりが「できた」「わかった」という思いをもつことができるようICTを効果的に活用しています。

玄海東小学校は、豊かな自然に囲まれた学校です。地域の方もとても温かい学校です。恵まれた学校に通う子供たちが、お世話になっている地域の良さを感じ、どう関わっていくか、地域の方の思いにどう応えていくのか、今年は「ふるさと学習」を通して、地域に参画していく子供たちを育てていきたいと思っています。



## 地島小学校

昨年度に続いて今年度も新1年生を迎え、島内出身児童3名、漁村留学生5名の計8名の地島小学校です。

今年も、地島やふるさと玄海を舞台に、体験的な教育活動を取り入れながら、「なりたい自分」を実現する力の育成を図ります。キーワードは、「自立する子供」「かかわる子供」「挑戦する子供」です。このような子供を実現するには、学校や地域の「ひと・もの・こと」との豊かな出会いとふれあいが重要です。

子供たちは、学校や地域の「ひと・もの・こと」との出会いやふれあいを通して、「なりたい自分」を思い描き、どうすれば実現できるか計画を立て、挑戦し、その結果を振り返ります。この繰り返しが、「ひと・もの・こと」の価値を再確認するとともに、学校や地域を愛し、地域に貢献しようとする態度につながると思います。地島っ子の挑戦への応援よろしくをお願いします。

